

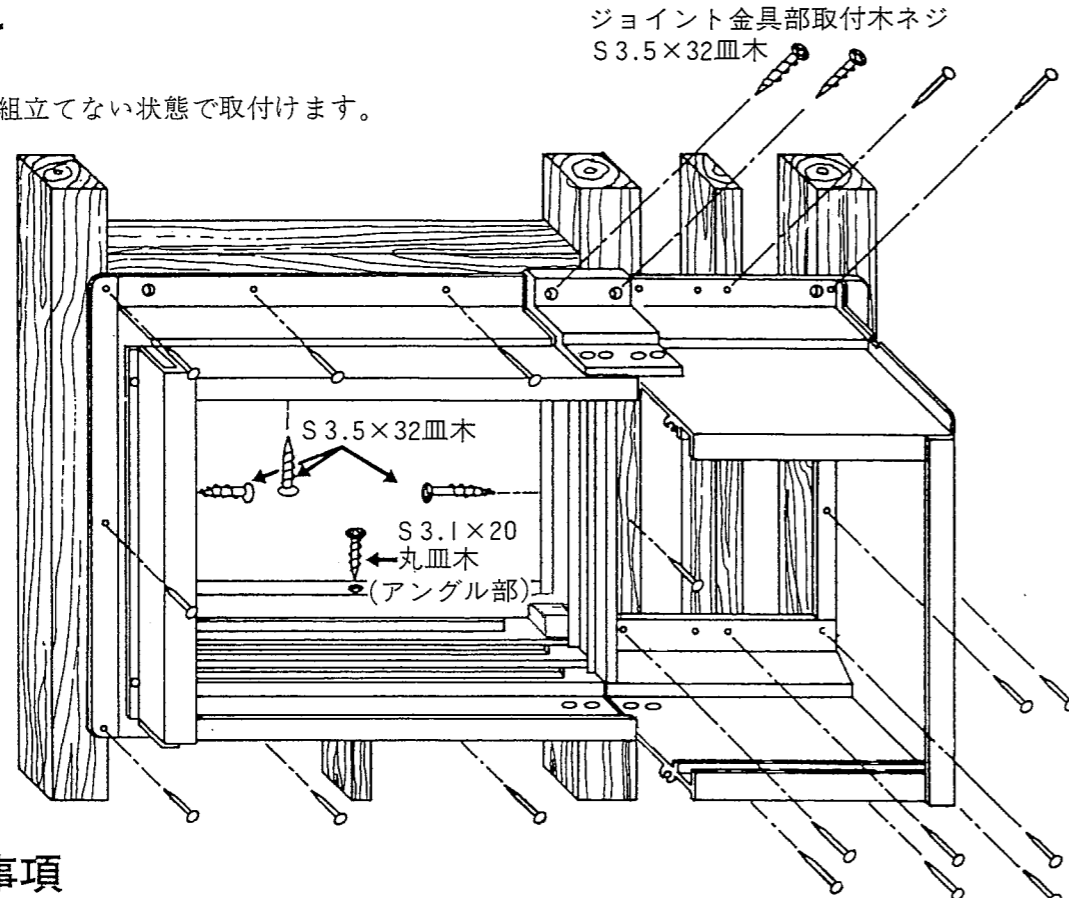
テクト半外付雨戸サッシ〈戸箱〉組立施工マニュアル

■施工店様へのお願い ・本マニュアルでは、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

〈お願い 「必ず行なっていたく事」を示しています。〉

(1) 取り付け

●妻板及び鏡板を組立てない状態で取付けます。



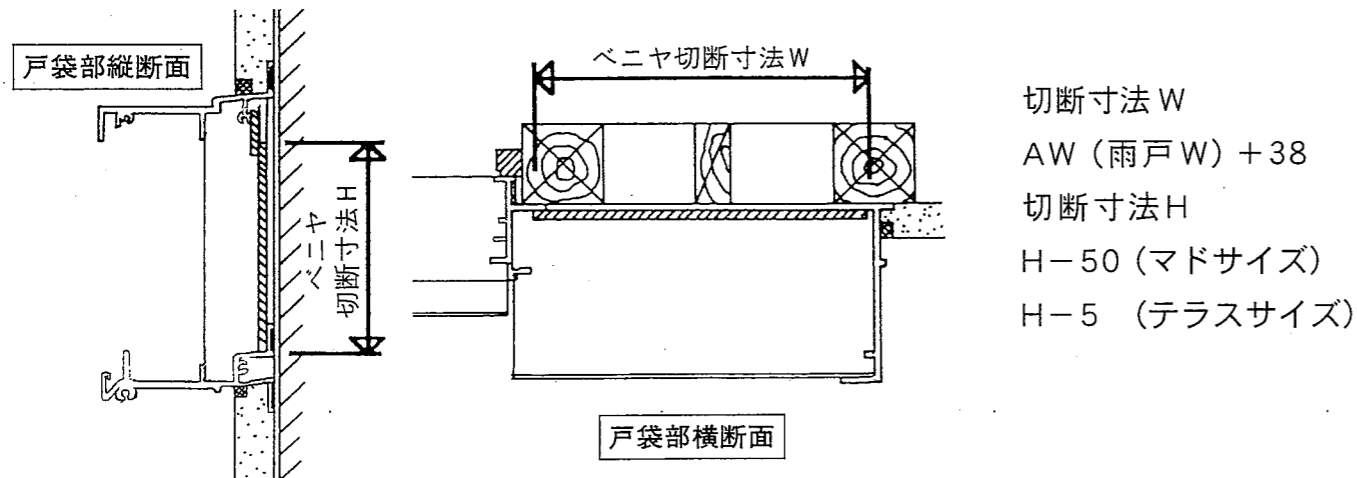
■取付注意事項

- 枠固定ビス(釘・木ビス)は全ての使用箇所にしっかり止めて下さい。
- 戸袋と上下枠の雨戸レールは、必ず一直線になる様に取付けて下さい。

〈お願い〉…戸袋の取り付け方が悪いと鏡板の取付けや雨戸の出し入れに障害をきたす恐れがありますので十分注意して取付けて下さい。

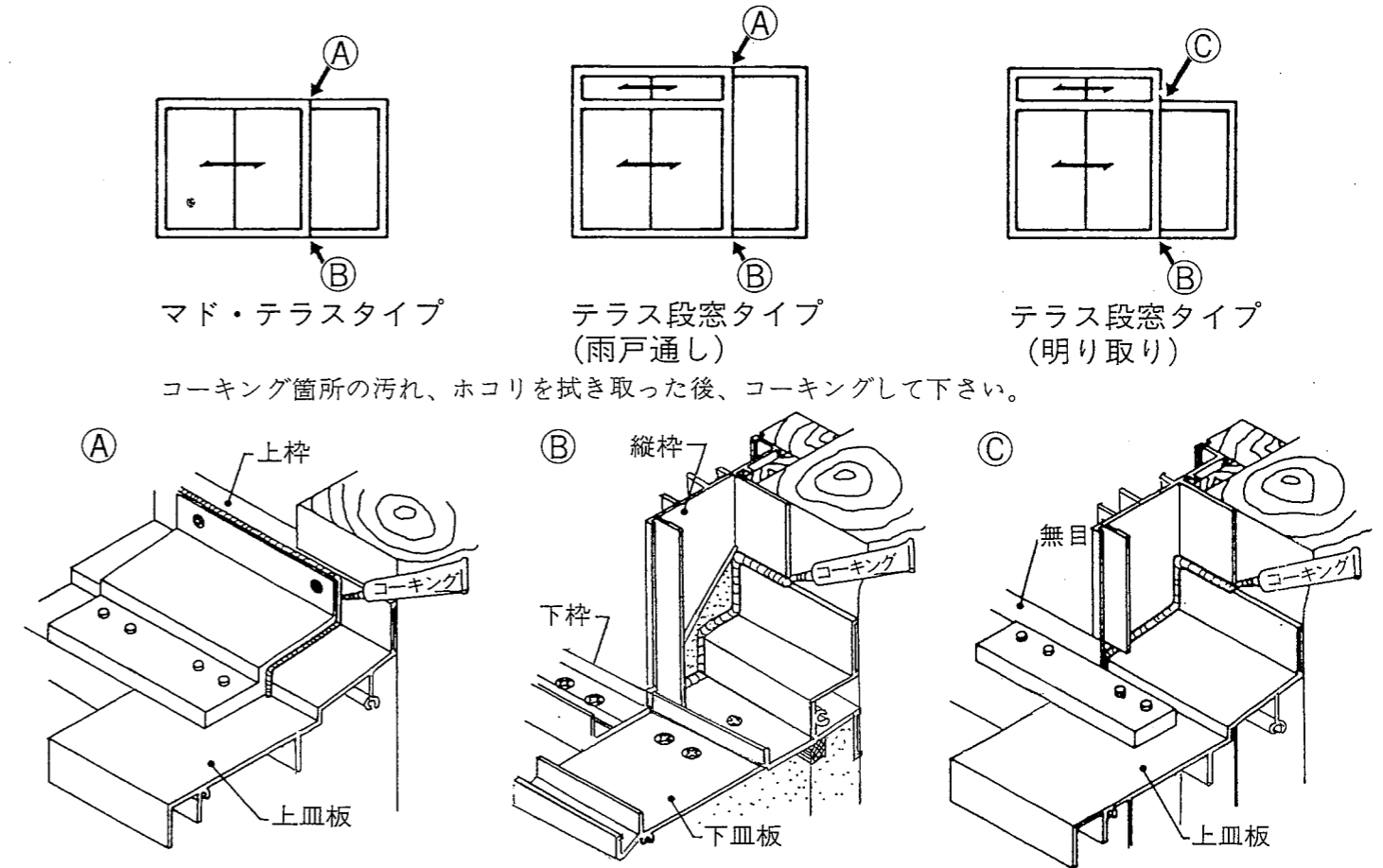
(3) 戸袋内部の壁仕上

●戸袋内部をベニヤ等で壁仕上する場合は、下表の切断寸法公式を参考にして下さい。



(2) 雨仕舞のためのコーキング

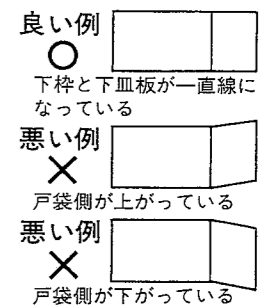
〈お願い〉 雨仕舞を良くするために必ず下図に示す箇所にコーキングをして下さい。



(4) 鏡板の取付及び雨戸の建て込み

〔鏡板の取付け〕

- 鏡板を取付ける前に戸袋の取付状態を確認して下さい。枠の上・下レールと一直線になっているかどうか確認して下さい。(右図参照)
- 注意…戸袋の取り付けが悪いと鏡板の取付けが出来ない場合があります。
- 鏡板を取付ける前に枠側雨戸レール及び戸袋内の清掃をして下さい。(取付詳細は裏面の組立説明書を参照下さい)

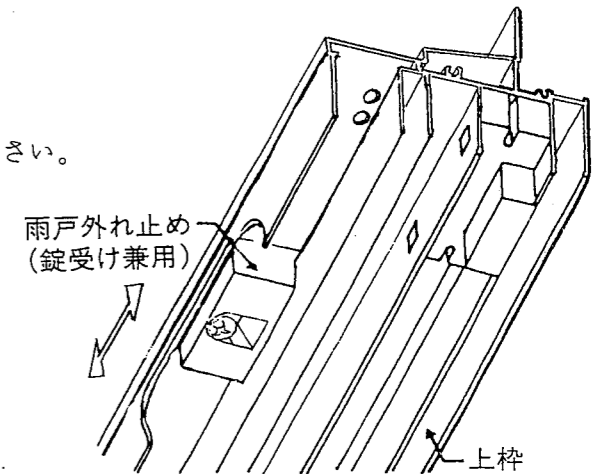


〔雨戸の建て込み〕

- 前面からケンドン(上げおろし)にて雨戸を建て込んで下さい。(尚、雨戸ハズレ止めは枠に付いていますので雨戸建て込み位置に注意して下さい。)

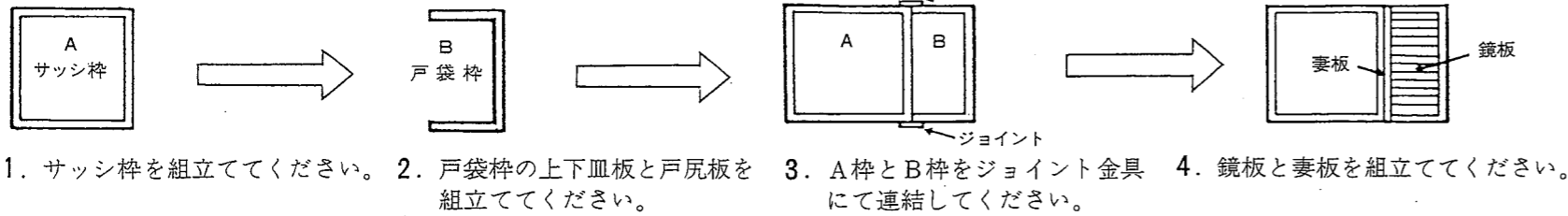
〔雨戸外れ止め(錠受)の調整〕

- 雨戸ハズレ止めはビスをゆるめるだけで左右に移動できます。雨戸上錠受を兼ねて使用する場合は雨戸(戸袋側)センター付近に固定し錠と調整して下さい。(右図は外観右戸袋時を示します。)
- 上錠はBKEY²³/₂₄を使用して下さい。



テクト半外付雨戸サッシ<戸箱>組立施工マニュアル

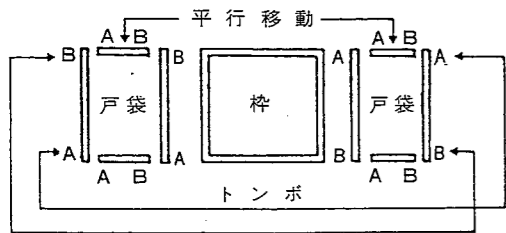
〔組立方法〕



鏡板と妻板の組立ては施工現場にて、枠のコーキング及び戸袋内側壁仕上（内貼りベニヤ等）が済みしだい組立えます。

〔戸袋の組替え〕

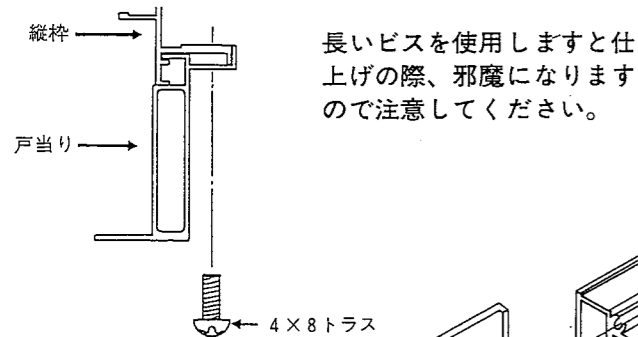
戸袋の左右勝手の区別はありません。下記参照の上、組立ててください。



戸袋の上下皿板は平行移動、及び戸尻板・妻板はトンボ(天地ひっくり返し)にて戸袋の組替えが出来ます。納まりに応じて組立ててください。

〔戸当り枠の取付方法詳細〕

縦枠の溝に差し込んだ後、孔明け箇所を4×8トラスビスにて止めてください。



〔縦枠(右)〕

枠組立ビス S4×25バインド (タッピン2種)

戸当り取付ビス S4×8トラス

戸当りジョイントビス S4×8皿

戸当り

縦枠(左)

ジョイントブロック上皿用

枠組立ビス S4×25バインド (タッピン2種)

皿板組立ビス S4×20バインド (タッピン2種)

鏡板取付ビス S4×13 テクスビス

ジョイントブロック取付ビス S4×10トラス

戸当りジョイントビス S4×8トラス

ジョイントブロック取付ビス S4×14皿

下枠

ジョイントブロック下皿用

■ H22 (明り取り) サイズ組立注意事項

部品セットで不要になる部品があります。(下記参照)

A部
H22サイズ
ジョイントブロック 無目用
⑤ 枠部品セットの中に入っています。

ジョイントブロック 下皿用

不要

A部詳細

無目組立ビス S4×25バインド (タッピン2種)

ジョイントブロック取付ビス S4×10トラス

■ 鏡板の取付方法

- ① 鏡板を下皿板の上のせ、戸尻側にスライドします。(A図参照)
- ② 戸尻側に鏡板を押しつけながら外部側へお尻をふります。
- ③ 妻板側へ鏡板をひっぱり戸尻板の爪と嵌合させます。

お願い B図のように鏡板と戸尻板がしっかり嵌合しているかどうか確認してください。

- ④、⑤ 妻板を取り付け(固定)鏡板をテクスビスで固定してください。

B図

鏡板

戸尻板

戸尻板

A図

鏡板

下皿板